

ツキノワグマのエサ資源調査結果について

例年8月下旬にかけて、ツキノワグマの秋の主要なエサ資源であるブナ科植物（ブナ・ミズナラ・コナラ）の果実の豊作、凶作を調査することにより、ツキノワグマの出没傾向を予想している。

1 調査内容

・調査箇所

ツキノワグマの生息がこれまでに確認された主な9市町内の地点

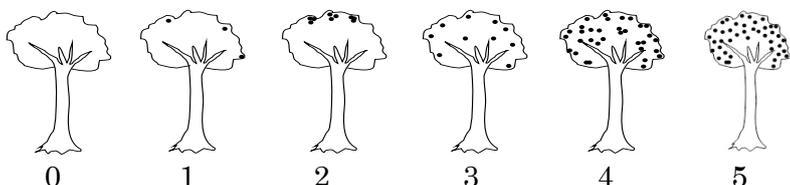
(志賀町・中能登町・宝達志水町・津幡町・金沢市・白山市・能美市・小松市・加賀市)

・調査方法

各調査地点のブナ、ミズナラ、コナラの実の着果の度合を樹木一本ごとに6段階で評価する着果度を調査。着果度の平均値をもって各調査地点の豊凶を判定し、全調査地点の平均値により全体の豊凶を判定

(評価方法)

着果度	状況
0	着果なし
1	一部の枝に粗に着果
2	一部の枝に密に着果
3	樹冠全体に粗に着果
4	樹冠全体に密に着果
5	非常に密に着果



(※各調査地点の調査本数：10～20本)

2 調査結果

樹種	総合予測	全体の着果度平均値	調査地点	内訳				
				大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作
ブナ	並作	1.55	22ヶ所	2	5	7	6	2
ミズナラ	並作	1.52	19ヶ所	0	4	12	3	0
コナラ	並作	1.86	27ヶ所	0	11	4	7	5

(着果度調査の判定基準表)

樹種	大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作
ブナ					
ミズナラ	0.1未満	0.1～1.0未満	1.0～2.0未満	2.0～3.0未満	3.0～
コナラ					

※着果度の平均

3 着果状況における豊凶結果

区分	各年度の着果状況における豊凶結果										
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
ブナ	▲	▲	◎	▲	○	◎	▲	×	◎◎	▲	○
ミズナラ	○	○	○	◎	◎	◎	▲	○	◎	◎	○
コナラ	○	○	○	◎	○	○	○	▲	○	○	○
目撃件数	147 (126)	256 (156)	195 (145)	246 (193)	200 (163)	178 (149)	350 (215)	869 (232)	231 (202)	244 (214)	134 (134)

※()内 各年の9月12日現在の数字

凡例	
大豊作	◎◎
豊作	◎
並作	○
凶作	▲
大凶作	×



ブナの果実



ミズナラの果実



コナラの果実